

報道関係各位

UBM ジャパン株式会社

2017年5月*日

医療機器の製造・設計に関する“アジア最大級”の展示会・セミナー 「MEDTEC Japan 2017」開催結果のご報告 —出展社数 544 社・団体、来場者数 32,000 人超え—

UBM ジャパン株式会社(東京都千代田区／代表取締役:クリストファー・イブ)は、去る2017年4月19日～21日の3日間、医療機器の製造・設計に関する“アジア最大級”の展示会「MEDTEC Japan 2017(メドテック ジャパン)」を東京ビッグサイトにて開催しました。以下に、その結果についてお知らせいたします

■ 「MEDTEC Japan 2017」 —出展社数 544 社・団体、来場者数 32,000 人超え—

「MEDTEC Japan 2017」の出展社数は544社・団体、来場者数は3日間延べ人数で32,561名となりました。2009年の第1回から徐々に規模を拡大し、ここ数年は来場者数3万人を超える規模にまで成長しました。これは医療機器分野への関心・期待が高まり続けている結果といえます。

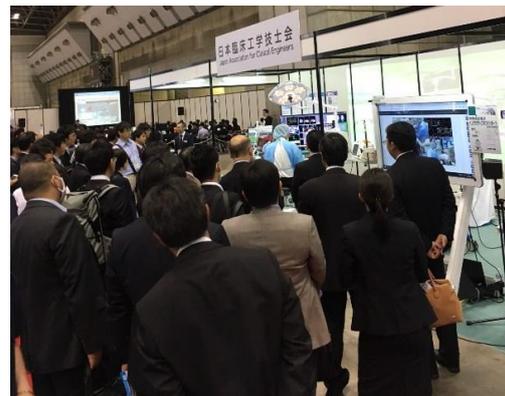
「MEDTEC Japan」は、世界中の優れた技術が医療機器に搭載され、全ての人の生活をサポートしていくための最初の出会いの場として、今後も医療機器産業活性化に貢献して行く場として成長して行きます。



■ 注目度の高い「ロボット×介護・医療」「医療機器×再生医療」

国も積極的に施策を推進している「ロボット×介護・医療」「医療機器×再生医療」の分野は、本展示会の中でも特に注目度が高く、同テーマで開催したセミナーにも多くの聴講者が集まりました。

また今回初めて実施した「臨床工学技士との交流セミナー」も、実際に医療現場に従事する臨床工学技士の方々が直接医療機器に触れながら交流できる貴重な機会となり、会場は大盛況となりました。



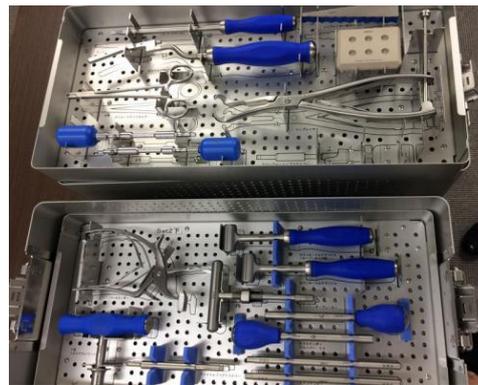
■ 「MEDTEC イノベーション大賞」は「RENG パートナーズ」が受賞

日本発の革新的な医療機器を表彰する「MEDTEC イノベーション大賞」には、「RENG パートナーズ」の脊椎固定システム「RENG スパイナルシステム」が選ばれました。

脊椎固定手術に用いられるインプラントや器具では外国製が市場を席巻しているなか、“made in Japan”にこだわり、異業種参入を含む中小5社が共同開発しました。中小企業連携でクラスⅢを実現したことは注目すべきであり、外国製に劣らない品質の代替品として今後の展開も期待されることが評価され、今回の大賞受賞となりました。

「MEDTEC イノベーション大賞」は、医療機器の設計・製造において、国内企業による革新的な医療機器を表彰する目的で、2012年に創設され、今回で6回目となります。

その他、歯科のニーズを受け工具メーカーとしての自社の技術をマッチングさせて開発につなげた京都機械工具株式会社が「マッチング賞」、SS-OCT 技術を生かしこれまでにない眼内計測機器を開発したsantec 株式会社が「期待賞」、ロボット技術を生かして生体反応を再現するシミュレータを開発したテムザック技術研究所が「チャレンジ賞」を受賞。内視鏡外科医のニーズからウェアラブルチェアを開発した株式会社ニットー、医療機関のサイバーセキュリティ向けの閉域網通信システムを提供する株式会社メリテックが入賞しています。



(上)脊椎固定システム「RENG スパイナルシステム」
(下)MEDTEC イノベーション大賞授賞式

■ 「MEDTEC Japan 2017」の開催概要

- ・展示会名: 「MEDTEC Japan 2017」
- ・同時開催: 「医療用エレクトロニクス展」、「介護・福祉 ロボット&機器 開発展」、「医療・ICT・在宅医療展」、「検査キット 完成品・開発展」
- ・会 期: 2017年4月19日(水)～21日(金) 10:00-17:00
- ・会 場: 東京ビッグサイト 東4・5・6ホール (東京都江東区有明3丁目11-1)
- ・主 催: UBM ジャパン株式会社
- ・後 援: 公益財団法人医療機器センター／一般社団法人日本医療機器産業連合会
一般社団法人再生医療イノベーションフォーラム／日本の技術をいのちのために委員会／タイ王国大使館
- ・協 賛: 一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ
- ・公式HP: <http://www.medtecjapan.com/>

■ 次回開催決定！「MEDTEC Japan 2018」

今回は、2018年4月18日(水)・19日(木)・20日(金)の3日間にわたり、東京ビッグサイトにて開催予定です。成長分野として、今後もますます注目度が高まる医療機器業界。そんな医療機器業界を牽引する“アジア最大級”の展示会として、さらなる発展と充実化を目指します。

なお次回も引き続き、「医療機器」分野の『MEDTEC Japan』と「製薬」分野の『CPhI Japan』を合わせ、“日本最大のライフサイエンス総合展”「Japan LIFE SCIENCE WEEK」と称して、東京ビッグサイト東全6ホールで開催予定です。

● 「MEDTEC Japan2017」に関するお問合せは下記までお願いします。

・報道関係の方の問合せ先

広報窓口: 株式会社アネティ 担当: 杉山/こだま Tel: 03-6421-7397 E-mail: kodama@anety.biz

・リリース発信元

UBM ジャパン株式会社 担当: 滝川 Tel: 03-5296-1034 E-mail: aiko.takigawa@ubm.com